

今後の予定

- 3月25日(金) 区立小学校卒業式
区立船橋小学校
区立千歳台小学校
区立希望丘小学校
- 4月5日(火) 常会
船橋まちづくりセンター
- 4月6日(水) 区立小学校入学式
区立船橋小学校
区立千歳台小学校
区立希望丘小学校
- 4月7日(木) 区立船橋希望中学校
入学式
区立船橋希望中学校
- 4月7日(木) 都立千歳丘高校入学式
都立千歳丘高校
- 4月11日(月) 大東学園高等学校
入学式
大東学園高等学校
- 4月6日(水)～15日(金)
春の全国交通安全運動
千歳船橋駅前広場
- 5月8日(日)
定時総会ならびに定期常会
船橋まちづくりセンター
- 5月15日(日) 古着古布リサイクル
神明神社・船橋地区会館
千歳船橋駅前広場
- 5月21日(土) 船橋小学校運動会
区立船橋小学校
- 5月28日(土) 千歳台小学校運動会
区立千歳台小学校
- 5月30日(月) ゴミ0デー
町内一斉清掃
- 6月4日(土) 定例常会
船橋まちづくりセンター
- 6月4日(土) 船橋希望中学校運動会
区立船橋希望中学校
- 6月5日(日) 船橋あおばまつり
池田児童遊園・能勢公園
- 6月12日(日) エコフェスタ
区立船橋小学校

町会の役割とは

—平成27年度を振り返って—

船橋会は地域の住民同士が連携し、互いに助け、支え合う安全安心なまちづくりを目的に活動をし、健康で明るい環境を推進しています。「町内の親睦」「防犯」「防火防災」「環境衛生」「地域組織との連携」など一部の活動をご紹介します。

町内の親睦



船橋あおばまつりやちとふな盆踊りなど小さなお子さんから高齢者の方まで楽しめるイベントを開催し町内の親睦を図ります。



防犯

防犯パトロールの実施や春と秋の交通安全運動により防犯の啓蒙活動を行います。



防火防災



避難所運営訓練や防災訓練など有事に備え、毎年繰り返し実施することが大切と考えています。



環境衛生

違反広告撤去や街路灯の管理のほか町内一斉清掃「ゴミ0デー」や古着古布回収を実施します。



地域組織との連携



民生・日赤・社協との協働見守り、募金活動など、また地域の行事へも参加します。

この他にも地域の小中高校の学校協議会への参加や青少年育成・高齢者福祉・関係諸団体への援助、区や警察・消防とも密接に連絡をとり、住み良い地域の実現のために活動をしています。このような活動を通して人と人とのつながり、地域ネットワークを構築していくことが安全安心なまちづくりへの第一歩と考えております。

スタンドパイプ訓練開催

首都直下地震など大規模な地震が発生した場合、同時に多発する災害や倒壊建物などに道を阻まれ、災害現場に消防隊の方がすぐに到着するとは限りません。その時は、地域住民が協力して消火にあたる必要があります。

いざという時、住民が活用できる消火資器材のひとつがスタンドパイプです。スタンドパイプは、道路にある消火栓に差し込み、ホースをつなぎ消火を行います。軽量で操作も簡単、消防車が進入できない道路の狭い地域や木造住宅密集地域でも近くの消火栓を使って消火活動ができます。

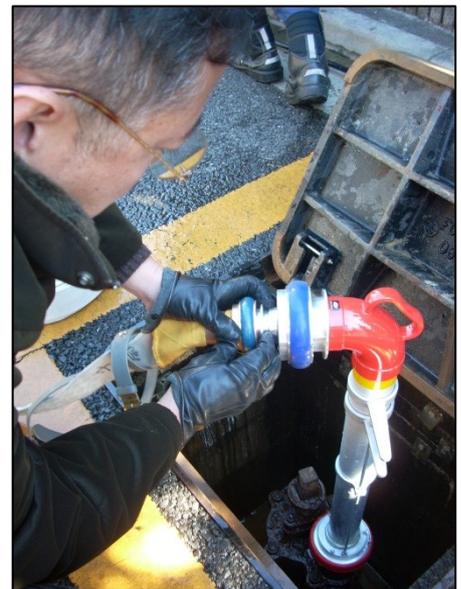
船橋会ではスタンドパイプを9機、所有しており、船橋まちづくりセンター（区所有）、千歳船橋駅前広場（千歳船橋商店街振興組合所有）と合わせ、町内に11機が設置されています。

少しでも多くの方に操作方法をご理解いただけるよう今年度も「スタンドパイプ訓練」を開催いたしました。1月31日（日）・2月7日（日）・2月14日（日）の3日間、時間を分けて10回開催予定でしたが、あいにくの雨に見舞われ2回は中止となったため、合計8回開催いたしました。



スタンドパイプ収納箱の中には消火栓を開けるための道具とスタンドパイプ、ホース、スピンドルドライバーが入っています。重い蓋もコツが解れば女性でも開けられます。（ただし錆びている可能性もあります。）

水道管へスタンドパイプを結合し必要な長さのホースとつないでいきます。筒先をつけ放水の合図でスピンドルドライバーを使い水道管を開き放水します。





スタンドパイプは水道管の水圧により放水するため、水道管が破裂したときは使用できません。そんなとき有効なのがD級ポンプとなります。こちらは原動機がついており、これにより水を吸い上げ放水することができます。船橋会では船橋神明神社境内にある町会防災倉庫に1機所有しています。重量があるため運ぶ労力が掛かるものの、有事には有効な消火資器材としてこちらも一緒に操作訓練を行いました。



操作訓練をご指導くださった成城消防署千歳出張所、消防隊の皆さん、成城消防団第三分団4部、団員の皆さん、ご協力いただいた船橋まちづくりセンターの職員の皆さんありがとうございました。

3月13日(日)AM8時30分から、成城消防署主催の遠距離送水訓練が実施されました。これは都立千歳丘高校(船橋3丁目18番から区立船橋一丁目広場(船橋1丁目4番)まで約400Mの遠距離を送水及び放水する大掛かりな訓練です。千歳丘高校のプールに溜まった水をポンプ車で吸い上げ、ホースをつなぎ合わせ一丁目公園まで水を届けます。普段よりも、幅の広いホースが使われ、長い距離でも水を運べることを見せてくれました。また、公園の中の火事を発見した船橋会役員が、5人でチームを編成して、スタンドパイプ・D級ポンプを使用して消火するという訓練も実施されました。

震災が起きた際、船橋の地域で一番に懸念されることは火災です。道路の幅が狭いため消防車が入れない、住宅密集地のため延焼の恐れがある・・・。スタンドパイプやD級ポンプを活用されるようなことが、起きるのは困りますが、活用されなくてはもっと困ります。活用できる人がこれからも増えて行くよう、船橋会としては今後でも取り組みを続けていきます。

部長の皆さま、一年間ありがとうございました。

部長の皆さまから寄せられた感想を一部、ご紹介します。

今回部長を務めさせていただいたことにより、町づくりの意識や町内会のさまざまな活動を知ることができ、自分の住んでいる町に愛着がわきました。子供が大きくなってしまうと地域の活動に参加する機会が減ってしまいますが、大変勉強になりました。

住みよい町づくりは個人でもできる努力は必要だと感じました。

回覧用紙の数がそろっているなど、ほんの一部の仕事ですが、その他、たくさんのことを役員の方がボランティアでされているのは感謝の気持ちでいっぱいです。

組長さんからは「町会費が何に使われているかわからない」「寄付集め用の人間のような」「町会費を納めてない人はゴミ集積所に出してもらいたくない」など意見を言われ、考え方は多種多様だと痛感しました。

町で起きているイベントなどが良くわかりました。

顔を合わせることでご近所の方を知ることができました。



一年間の部長の仕事を通じて町会の役割や活動について知ることができ、大変有意義な経験となりました。来年も引き続き部長を務めさせていただきます。

部長の仕事をしていただき、町会の仕事の多いのに驚きました。そして役員の方々のご苦労を思い、これからも何かお手伝いできることがあれば声を掛けて欲しいと思いました。

1年前、部長を引き受けるときには「私でできるかしら」と不安でしたが、なんとか終わることができました。ぜひ色々な方に部長を経験して欲しいと思いました。

自分の部の範囲や組長さんの数など初歩的なことを知ることによって船橋に住んでいるという実感が初めて沸いた気がします。スタンドパイプ操作訓練やAED説明会などとてもいい機会だったし勉強になりました。実践する機会がないのが一番いい事ではありますが日本中で役立つので参加できてよかったと心から思います。部長の仕事を通じて情報量も知り合いも増え、役員の方の仕事量の膨大さを垣間見て驚き尊敬し、やって良かったづくしでした。

4月から1年間の任期で部長の皆さまには船橋会の活動を支えていただきました。回覧や集金など世帯数が多い部・組は大変なご苦労をお掛けしたことを思います。一年間ありがとうございました。

船橋会全域には約7千世帯の方が住んでいますが、船橋会への加入は約3千世帯です。これは大型マンションの増加が原因と挙げられます。またご高齢の世帯は、組長をお引き受けできないといった課題もあります。

組長さんに組の世帯をまとめていただき、部長さんに各組をまとめていただき、部で直面している問題を会へ上げていただく。こういった活動は地道ではありますがありますが、直接顔を合わせることで近所つながりが生まれ、有事にも大きな力になると考えています。

船橋会の目的は「会員相互の理解と協調により明朗な住みよい町づくり」です。船橋がより住みよい町となるよう、多くの方に賛同いただければと思います。